

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 平成30年度

施策コード	421	施策	学校教育の充実		
管理事業	特別支援教育事業	1	枚のうち	1	枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
① 市立小中学校医療的ケア体制整備事業	指導室	医療的ケアを必要とする児童・生徒が在籍する学校に、看護師資格を有する介助員を配置し、安全な学校生活と教育活動の保障を行う。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 19,402	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 <small>※課題があるものは■</small>	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・平成31年3月に文部科学省より「学校における医療的ケアの今後の対応について」の通知が出され、医療的ケアを必要とする児童・生徒が地域の小中学校を就学することを選択することが多くなると予想される。保護者の来校による支援にたよらず、安全な学校生活や学習活動を保障することを踏まえると、看護師資格を持つ介助員の雇用を継続、増員する必要がある。	今後の方向性 拡充

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
② 支援学級支援事業	指導室	肢体不自由児訓練・診察の実施、階段昇降機配置等、支援学級在籍児童・生徒の支援を図る。肢体不自由センター校に在籍し、校区外から通学する児童について、車椅子対応のリフト付ワゴン車を運行する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 12,290	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 <small>※課題があるものは■</small>	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・階段昇降機は、操作や移動に時間を要することが課題である。 ・障がいのある児童・生徒の適切な就学のために、教育支援懇談会に有識者を招へいすることで、専門的な見地から質の高い就学支援が可能となっている。 ・車椅子対応のリフト付きワゴンを運行することで、肢体不自由の児童の学習機会を保障することができている。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
③ 障がい児介助員配置事業	指導室	重度・重複障がい児の在籍する学校に障がい児介助員を配置し、その生活介助や安全確保にあたる。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 222,835	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 <small>※課題があるものは■</small>	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・支援学級在籍児童・生徒の増加や、一人ひとりの教育的ニーズの多様化もあり、学校の実情に応じた介助員配置が十分でない状況がある。 ・各校の支援教育を充実させるため、アルバイト介助員配置数を増やすなどの対応が求められている。	今後の方向性 拡充

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
④ 特別支援教育推進事業	教育センター	学習症児、注意欠如・多動症児等の特別な教育的支援を必要とする園児・児童・生徒及びその保護者に対する支援を行う。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 6,951	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 <small>※課題があるものは■</small>	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・発達に課題があると思われる子供の割合が年々増しており、学校・園への支援として巡回相談のニーズが高まっていることから、今後とも効果的な巡回相談を継続して行う必要がある。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
決算額(事業費) 平成 年度 (千円)	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 <small>※課題があるものは■</small>	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円)	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 <small>※課題があるものは■</small>	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性

上記以外の予算事業

※ 施策番号900番、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などの評価対象外事業はこちらに記入。

事業名	所管室課